

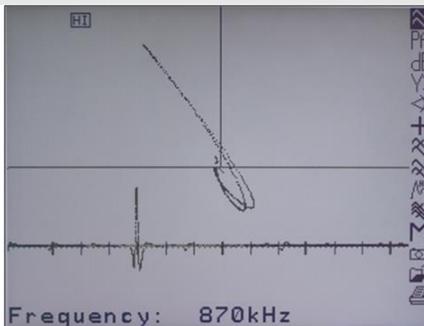
渦流探傷機器及びシステム (表面欠陥検査)

最適な検査手法をご提案します

- 回転体の1チャンネル検査
- 多チャンネル検査
- マルチプレクス特製アレイプローブ
- 1または2チャンネル回転プローブヘッドによるボルトやナット頭部の高速検査
- ECローターを用いた回転体の高速割れ検査

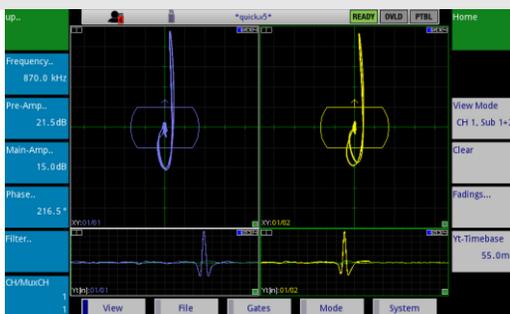
ELOTEST IS3

回転体のシンプルな1チャンネル検査



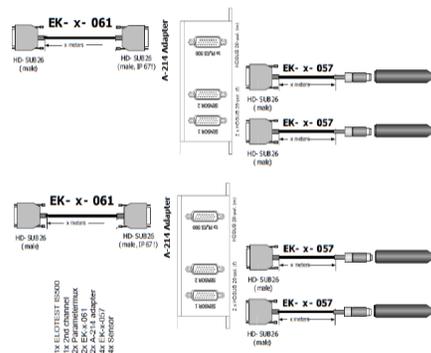
ELOTEST IS500 Box

標準割れ検査 (1または2チャンネル)



ELOTEST IS500 19"と4本のプローブ

高速2チャンネル4プローブ検査



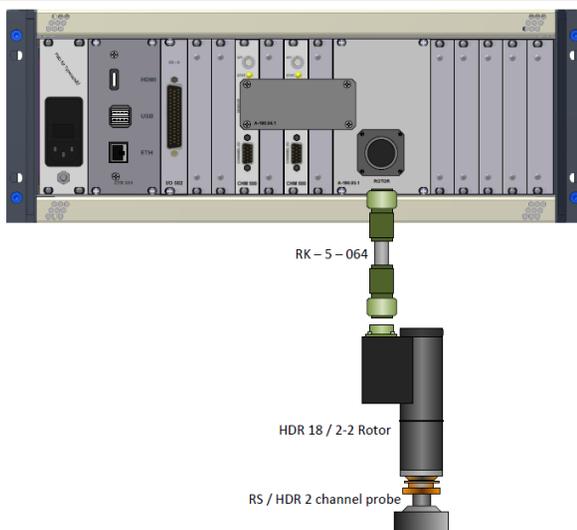
ELOTEST IS500 Boxと最大8マルチプレクスプローブまたはアレイプローブ



- ・アレイプローブを用いた広範囲もしくは複雑な形状の検査
- ・最大8つの異なる位置を同時に検査

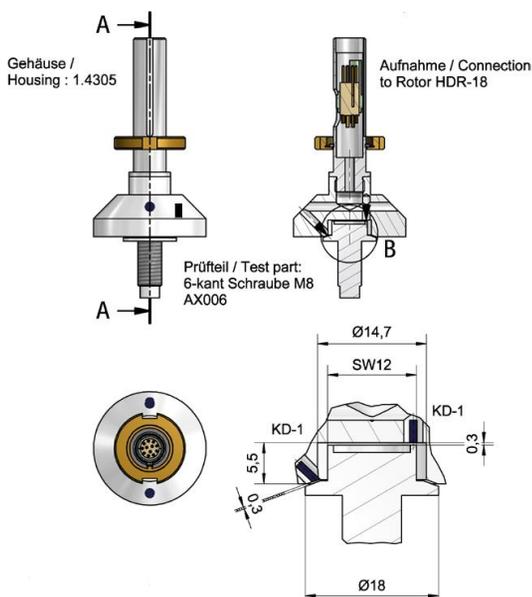
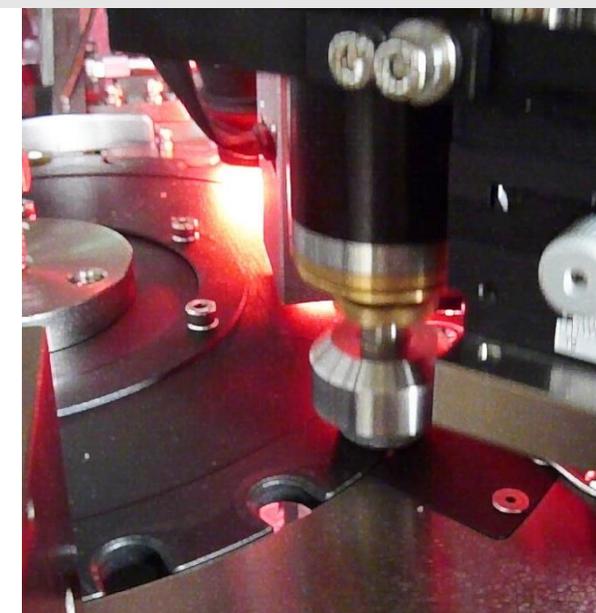
渦流探傷機器及びシステム(表面欠陥検査)

ELOTEST IS500、HDR-18ローター、チューリッププローブ(1または2チャンネル)



HDR-18ローターを用いた割れと欠陥の高速自動検査。自動リフトオフ補正機能付き。

HDR-18ローターを用いたボルト頭部検査



2チャンネル高速ローターを用いたボルト頭部検査。最大240個/分の検査スピード。

固定プローブを用いた回転ボルト頭部の割れ検査

